

行政報告

3月市議会定例会最終日（3月22日）における行政報告の概要をお知らせします。

新型コロナウイルス感染症への対応

まん延防止等重点措置の適用期間が3月6日で終了しましたが、市内では感染者の発生が続いており、初日から昨日21日までで124例、通算で373件、当市職員では2例の感染者が確認されております。

その中でスポーツサークルと糸魚川中学校において集団感染が発生し、小学校、幼稚園、保育園においても感染者が発生したことから、臨時休校、休園の対応を取っております。

市民の皆様には引き続き基本的な感染対策の徹底についてお願いするとともに、関係機関と連携しながら感染拡大防止に努めて参ります。

新型コロナウイルスワクチン接種については、3回目の接種率は、3月21日現在、31.0パーセントです。また、5歳から11歳を対象とした小児接種は、3月10日に接種券を発送し、本日から接種開始としております。

来海沢地すべり災害の局地激甚災害指定

令和3年3月4日に来海沢地区で発生した地すべり災害が、3月16日付けで局地激甚災害に指定されました。これにより農地農業用施設災害復旧事業の国庫補助率が高上げされ、地元負担金が軽減されることとなりました。

引き続き国や県と連携し、早期復旧に努めて参ります。

経済対策の取り組み

まん延防止等重点措置が解除されたあと、感染拡大により大きな影響を受けている市内経済の回復に向け、「糸魚川行っとく宿泊割引キャンペーン」を実施しています。現時点では、対象宿泊者を県民に限定し、4月28日宿泊分までとしていますが、感染拡大状況や国・県の動向を踏まえ、対象期間や宿泊者の居住地要件の拡大などについて検討して参ります。

また、「今すぐUtage（宴）キャンペーン」については、現在、市内で一定数の感染者が確認されていることから、当面、今月中は新規受付を停止し、今後の感染状況を見ながら事業の再開を検討して参ります。

ロシアのウクライナ侵略に対する対応

ロシアがウクライナ侵略に踏み切り核兵器の使用を示唆した一連の行為は、断じて認めることはできないものであり、核兵器の廃絶と戦争のない真の恒久平和を強く願い、市では抗議文を、本日付でロシア大使館に送付する予定です。

また、ウクライナの人々の人道支援のため、日本赤十字社が行うウクライナ人道危機救援金の募金箱を、福祉事務所、青海事務所、能生事務所の各窓口に設置しています。

受付期間は5月31日までで、お預かりした募金は、国際赤十字を通して、食料や水、医療などの人道支援に活用されます。

市民の皆様には、3月25日号のおしらせばんなどで、周知をして参ります。

第3次糸魚川市総合計画の策定

第3次総合計画が描くまちの未来を、市民や地域、事業者等の皆様と共有し、オール糸魚川で、まちの将来像である「翠の交流都市 さわやか すこやか 輝きのまち」の実現に向けて、各種施策を展開して参ります。

計画の概要版については、4月に市民の皆様にお配りする予定としております。



広報紙とともに配布した計画の概要版

糸魚川市健康づくりセンター屋内プール増築実施設計業務委託にかかる対応

県単価の第三者への提供については、県から事前に協議した記録等はなく「情報漏洩による県との協定違反」にあたるとの見解を受け、3月17日に県へ担当課長が出向き、経緯の説明と陳謝をしております。県担当課では、内容精査のうえ、対応を検討するとのことでした。

また、設計の積算誤りにかかる調査等については、3月18日に警察へ相談させていただきました。

いずれも、今後、何らかの動きがありましたら改めてご報告させていただきます。

新潟県自治体情報セキュリティクラウドへの不正アクセスによる不正メールの送信

新潟県自治体情報セキュリティクラウドのメールシステムに不正アクセスがあり、今月18日16時50分頃から18時55分頃にかけて、当市役所のドメイン名による不正メールが外部に送信されました。

なお、このシステムは当市のシステムとは別に運用、管理されているものであり、既に対策が講じられているとのことでもあります。

デンカ株式会社田海工場内で発生した火災

発生時刻は、3月20日午前9時30分頃、場所は工場内の危険物仮置き場で、プレハブ小屋とドラム缶4本が焼失し、午前10時10分に鎮火したものです。この火災で、現場の作業員1人が負傷し病院へ搬送されましたが、傷病程度は軽症です。

今回の火災においては、延焼拡大のおそれはありませんでしたが、引き続き、工場等における防火対策の徹底を図るとともに、市民への火災予防啓発に努めて参ります。